

## 身の回りの防災機器は定期的な点検を心掛けましょう

## 消火器

製造してから時間が経った消火器は、腐食によって破裂したり、使用不能になっている危険性がありますので、専門業者による点検や新しく交換することをお薦めします。また、消火器を廃棄・処分する場合は、関係業者へお問い合わせください。

## 住宅用火災警報器

自宅に設置している住宅用火災警報器は定期的に点検しましょう。せっかく設置していても、いざという時に電池が切れていたり、ほこりがたまって火災が感知できなければ意味がありません。定期的な点検と掃除を行い、万が一の事態に備えましょう。

## 灯油タンク・チェックリスト

▼灯油タンクの点検は大丈夫ですか？灯油タンクから灯油が万が一漏れてしまうと、火災発生への危険性が高まるほか、土壌処理などにかかる費用は莫大なものになってしまいます。

下記のチェック項目を確認し、不備箇所が1つでも見つかった場合は、早めに専門業者に点検・整備を依頼して不備箇所を補修・改善しましょう。



## 【タンク上部】

- 油量計、通気管、給油口に破損や腐食はありませんか？  
※積雪、落雪による破損にも注意しましょう

## 【タンク本体】

- 変形や腐食はありませんか？  
 灯油がにじみ出た跡はありませんか？

## 【配管など】

- 配管ループ部が伸びきっていませんか？  
 配管に折れ曲がりやつぶれはありませんか？  
 ストレーナー（ろ過装置）部分に破損はありませんか？

## 【基礎固定部】

- 地面にしっかり固定されていますか？  
 固定用ボルトの腐食はありませんか？

火災から 生命を 守ろう

## ● 誌面に対するお問い合わせ先 ●

留萌消防組合 小平消防署・鬼鹿支署

小平消防署：0164-56-2221

鬼鹿支署：0164-57-1253

消防車や救急車など緊急車両が通行する際は、路肩に寄って一時停止していただくようお願いいたします。



冬期間は積雪の影響により、道路の道幅が狭くなつて車両と車両とが、すれ違ふことが困難になります。

緊急車両の通行にご協力ください